

教 育 研 究 業 績 書

令和5年4月12日

氏名 池田 奈緒実

研究分野	研究内容のキーワード	
介護教育	介護実習 生活支援技術	
教育上の能力に関する事項		
事項	年 月	概 要
1 教育方法の実践例 追体験演習の活用 グループワークの活用	平成9年～現在	追体験演習を通して認識できた気づきを、介護の関わりにどのように繋げるかを考える。グループワークを活用し、他者の気づきから物事を捉える視点を広げる。
2 作成した教科書、教材		
3 教育上の能力に関する大学等の評価		
4 実務の経験を有する者についての特記事項		介護福祉士としての現場実務を有する実務家 教員
5 その他		
職務上の実績に関する事項		
1 資格、免許 介護福祉士資格 社会福祉主事任用資格 指導者養成講習修了（介護技術講習会指導者） 介護教員講習会修了 介護福祉士実務者研修教員講習会修了	平成2年3月 平成2年3月 平成16年12月 平成26年10月 令和4年12月	財団法人社会福祉振興・試験センター 京都保育専門学院 京都保育福祉専門学院 公益社団法人 日本介護福祉士養成施設協会 社会福祉法人 キリスト者ミード社会館
2 特許等		
3 実務の経験を有する者についての特記事項 介護福祉士としての現場実務 福祉専門職養成における実務 介護系研修における実務	平成2年 ～令和5年3月 平成9年4月 ～令和4年3月 平成18年 ～令和5年1月	特別養護老人介護職員(6年7ヶ月) グループホーム(認知症対応型共同生活介護) 介護職員(5ヶ月) 専門学校 専任教員 介護福祉士養成に関する科目として 「介護技術」「形態別介護技術(高齢者)」「 「介護実習」「介護総合演習」「介護過程」「介 護実習」「こころとからだのしくみ」「認知症の 理解」等を担当 介護技術講習会 指導者 「介護過程の展開」「移動の介護」「排泄の介 護」「総合評価」等を担当 介護職員基礎研修 講師 「科目5 介護におけるコミュニケーションと介 護技術」「実習事前演習」「実習」「実習事後 演習」等を担当

				初任者研修 講師 「こころとからだのしくみと生活支援技術」「介護過程の基礎的理解」「認知症の理解」等の科目を担当 実務者研修講師 「介護過程Ⅲ」を担当
4 その他		特になし		
研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月日	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) 1 最新介護福祉全書8 介護総合演習	共著 (分担)	平成20年 12月5日	メヂカルフレンド社 (総頁 308頁)	介護福祉士養成の新カリキュラムへの変更を受け、「介護総合演習(120時間)」に対応するために、実習前準備、実習中の取り組み、実習後の学びの成果のまとめというプロセスに沿って、また実習の場である福祉施設の理解等が進むように編纂されたものである。 初版 平成20年12月 本人担当:第2章「介護実習の進め方①:実習前の学習内容」第1節「介護実習についての準備」ー「A見学実習・B実習施設オリエンテーション」(13ー18)、第3章「介護実習の進め方②:実習中の学習内容」第2節「介護過程の展開を通じての学び」ー「A介護過程(展開)の実際」(55ー73) 監修:坪山孝 編集:能田茂代、 執筆:能田茂代、池田奈緒実、黒沢エミ子、児島珠理、石塚正志、岡本匡弘、落合利香、他2名
(学術論文)				
1 実践報告～学生の介護福祉実習に関する意識調査の結果を中心に、実習指導の立場から～	共著	平成11年 9月 1日	京都保育福祉専門学院紀要第2号	京都保育福祉専門学院社会福祉科において実習直後の学生にアンケートによる意識調査を行った結果から、実習指導上の修正すべき課題を検討し、改善していくことに繋げるために実践報告としてまとめたものである。 共著者:寺田眞里乃、福壽弘子、児島珠理、池田奈緒実、黒沢エミ子、岡本房子、岡本紀美代、 61ー67.
2 実習指導における教育実践のとりくみー目標と実習記録の指導について(研究ノート)ー	共著	平成12年9月1日	京都保育福祉専門学院紀要第3号	京都保育福祉専門学院社会福祉科では現場における実習指導者からの一層の理解と協力を得ることを意図して、実習施設の指導者を招いて介護福祉実習懇談会を開催している。本稿は平成13年1月開催の懇談会において発表した教育実践の一端を、研究ノートという形でまとめたものである。 共著者:児島珠理、黒沢エミ子、池田奈緒実、岡本匡弘、小松桂子、竹井たき子、寺田眞里乃、 21ー27.

著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
3 介護福祉実習にともなう課題－学生のアンケートからの一考察－	共著	平成13年9月1日	京都保育福祉専門学院紀要第3号	個別介護計画の課題に取り組んでいる学生の姿を、実習後に行うアンケートの自由記述項目を中心に考察し、そこから表れる今後の課題を考察するものである。 共著者：池田奈緒実、黒沢エミ子、児島珠理、岡本匡弘、小松桂子、竹井たき子、寺田眞里乃、29－38.
4 本学院における介護技術教育評価に伴う課題－介護技術系授業のとりくみの実際から(教育実践報告)－	共著	平成15年4月1日	京都保育福祉専門学院紀要第4号	平成12年に介護福祉士養成教育課程の見直しがなされた際に生まれた、そのねらいを介護技術の授業の中でどのように学ばせるのか、またその到達をどのように考えたらよいのか、という課題について、京都保育福祉専門学院の介護技術系授業のとりくみの現状を報告する中から考えていくものである。 共著者：黒沢エミ子、岡本匡弘、池田奈緒実、41－53.
5 介護福祉実習が学生に及ぼす影響－実習終了アンケート調査からみる将来への意欲の変化と個別介護計画の対象者理解についての一考察－	共著	平成15年4月1日	京都保育福祉専門学院紀要第4号	京都保育福祉専門学院社会福祉科において実習直後の学生に行ったアンケートの中から、実習を経ての将来への意欲の変化と個別介護計画における対象者理解の状況とをみていくことで、今後の指導課題を考えていくものである。 共著者：岡本匡弘、池田奈緒実、児島珠理、黒沢エミ子、竹井たき子、岡本紀美代、寺田眞里乃、55－66.
6 介護福祉実習が学生に及ぼす影響－実習終了アンケート調査からみる将来への意欲の変化と個別介護計画の対象者理解についての一考察(その2)－	共著	平成16年4月1日	京都保育福祉専門学院紀要第5号	上記5の論文の考察において、「学生が実習で取り組む個別介護計画の対象者理解が実習の自己評価へも影響し、ひいては将来の意欲へもつながる」という仮説は一定程度論証しえたものの、アンケートデータに関しての不十分な面や、さらなる疑問も残ったため、これらの課題に取り組むことで再度介護福祉実習が学生に及ぼす影響について分析、今後の指導課題を考えていくものである。 共著者：池田奈緒実、児島珠理、黒沢エミ子、寺田眞里乃、竹井たき子、岡本匡弘、11－23.
(その他) [調査資料]			特になし	
[学会発表]			特になし	
[翻訳]			特になし	